

<b>法の基礎</b> (日本国憲法を含む)		~2017	科目コード	<b>AH1007・AH1030</b>
単位数	履修方法	配当年次	担当教員	
<b>4</b>	<b>R or SR</b> (講義)	<b>1</b> 年以上	<b>菅原 好秀</b>	



※2017年度以前に「法の基礎 (日本国憲法を含む)」を履修登録した方は、本科目を参照してください。  
下記記載の「■レポート課題」「■アドバイス」以外の項目は、p.55「法の基礎」(科目コード：AH1036、2単位)を参照してください。

※これから「法の基礎」を履修登録される場合は、p.55「法の基礎」(科目コード：AH1036、2単位、履修方法：RorSR)を履修登録してください。

※この科目は2022年度まで開講します。レポート提出、スクーリング受講、科目修了試験受験は2023年3月まで可能です。

※2020年度のスクーリングより、スクーリング単位1単位(8コマ)に変更されました。

※科目コード AH1007 2019年度までのスクーリング受講者(スクーリング単位2単位)  
AH1030 上記以外の方(スクーリング単位1単位)

## レポート学習

### ■レポート課題

1 単位め	日本国憲法の基本的人権について論じてください。
2 単位め	成年後見制度を説明した上で、医療行為の同意権の課題についてあなたの考えを述べよ。
3 単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。
4 単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

**(2017年度以前履修登録者)** 2018年4月よりレポート課題が変更になりました。『レポート課題集2017』記載の課題での提出は2019年9月で締め切りました。ただし、『レポート課題集2017』記載の4単位めの論述式課題に合格した方は、2単位めの課題は『レポート課題集2017』の課題で提出してください。

### ■アドバイス



基本的人権の制度趣旨と各人権の分類を示しながら、社会権を中心に言及してください。  
また、社会権で問題となった裁判事例について、判例の内容を踏まえて自説を展開してください。

2 単位め  
アドバイス

成年後見制度の「後見」「保佐」「補助」の各制度趣旨、内容を示してください。また、成年後見制度における「医療行為の同意権」の課題（成年後見人には医療行為に同意する権限がない）についてあなたの考えを述べてください。

3・4 単位め  
アドバイス

教科書をよく読み、「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。